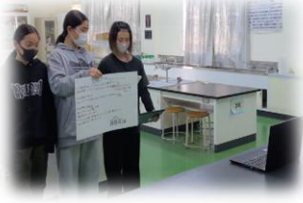


# ここから

水桜学園(第四中学校・水桜小学校)  
学校づくり委員会だより  
2025年12月8日(月)

## 「学校づくり委員会」取り組みを共有しました。



学校づくり委員会では、より良い学校生活を送るために、児童・生徒の皆さんが先生方と一緒に、さまざまなルールや取り組みについて話し合いを進めてきました。



先日、これまでの活動についての報告が行われました。  
小学生は児童集会で、中学生はアウトプットデーで、それぞれが取り組んできたことや考えたことを発表し、児童・生徒全員で取り組みを共有することができました。



## ルールは「自分勝手」に振り回されないためのもの

今回の発表を通じて、皆さんにルールの最も大切な役割について、深く考えてほしいと思います。  
ルールは、一部の人が「良い思い」をする一方で、「しんどい思い」をする人が出ないようにするためにあります。

- ・ルールは、自分勝手やわがままに、学校全体が振り回されないための歯止めです。
- ・ルールがなければ、力の強い人や声の大きい人の意見だけが通ってしまい、困る人が必ず出てきてしまいます。

ルールを無視して自分勝手に振る舞う人が増えると、その集団の中には必ず「しんどい思い」や「不公平感」を抱く人が出てきます。

## ルールを破ることと、ルールをかえることは違います。

「ルールをより良く変えようと行動すること(ルールメイキング)」と、「今あるルールをただ破ってしまうこと」は、全く違います。皆さんの周りには、「みんなが幸せになるように」と願い、時間をかけて話し合い、より良いルールづくりに取り組んでいる人がいます。

その人たちが、なぜ時間をかけて話し合っているのか。それは、水桜学園のみんなが誰一人取り残されることなく、安心して学校生活を過ごすためです。発表の内容も踏まえ、今あるルールが「何のために存在するのか」「誰のためのルールなのか」、改めて一人ひとりが深く考え、これからの学校生活の行動につなげてほしいと強く願っています。みんなで、ルールを大切にし、お互いを思いやりながら学校生活を築いていきましょう。



次回の学校づくり委員会 12月10日(水) 第四中学校 音楽室

※小学生は懇談中ですが、懇談の無い学校づくり委員会のメンバーは参加します。

(先生たちと一緒に第四中学校へ向かいます。)

※中学生は5時間目終了後、帰る用意をして音楽室に集合してください。

